

シリーズ  
学校・園では今  
19

# 芸濃中学校の取り組み

## ～お互いが安心して過ごせる関係を～

### ★ コロナ禍での生活を振り返って ★

5月末の休業明け、芸濃中学校では久しぶりに顔を合わせ、仲間とともに過ごすことができるうれしさを確かめ合う1年生の生徒たちの姿がありました。各学級では、家でどのように過ごしていたのか、どんなことを感じ、考えていたのかを出し合っていました。その中で、「登校してみんなと過ごす中で、周りのみんなの明るさに元気をもらった」と言う生徒もいました。一方で、人と人の距離を求められる新たな生活に対する不安を口にする生徒もいました。

### ★ 新型コロナウイルス感染症に関わる人権侵害を通して ★

新型コロナウイルス感染症に対する感染対策の学習をするとともに、社会の中で起こっている人権侵害について考えました。感染した人や感染を疑われた人への誹謗中傷、県外ナンバー車への攻撃、医療従事者との接触を避けようとする風潮について、自分はどうか考えるのかを出し合いました。「それは差別であり、許せない」という思いを持つ一方で、「もし自分がかかったら、どんなふうに思われるのか」「もし友だちがかかったら、自分はどうか行動できるだろう」という迷いも出てきました。



### ★ 事実を確かめることから ★

感染症について正しいことを知るために、ウェブ会議システムを活用して、実際に最前線で新型コロナウイルス感染症と向き合っている救急救命士や看護師の話を聞きました。そして、医療現場の大変な状況や、医療従事者の立場から今の社会がどのように見えているのかを知ることができました。このことをきっかけとして、生徒たちは、自分たちが暮らす社会に目を向けるとともに、自分自身を見つめ直しました。

### ★ 自分たちを見つめ直して ★

「これまで自分たちはどんな関係をつくってきただろうか」「どんなふうに思われるか不安で、自分らしくいられない関係になってはいなかったか」について生徒たちは振り返り、話し合いました。

そして、「安心して過ごせる社会をつくっていくために、まずは自分たちの学級や学校から、人を不安にさせたり傷付けたりすることをなくしていきたい」と、新型コロナウイルス感染症を通してこれまでに考えたり学んだりしてきたこと、大切にしていきたいことなどをまとめ、文化祭で全校生徒に発信しました。



★ 取材者の感想 ★ まずは自分たちがつくっている学級や学校という社会を、一人一人にとって安心できる場に変えていこうという、この生徒たちのメッセージは「お互いが安心して過ごせる社会を共につくっていこうとすることの大切さ」を私たちに問いかけてくれているのではないのでしょうか。